

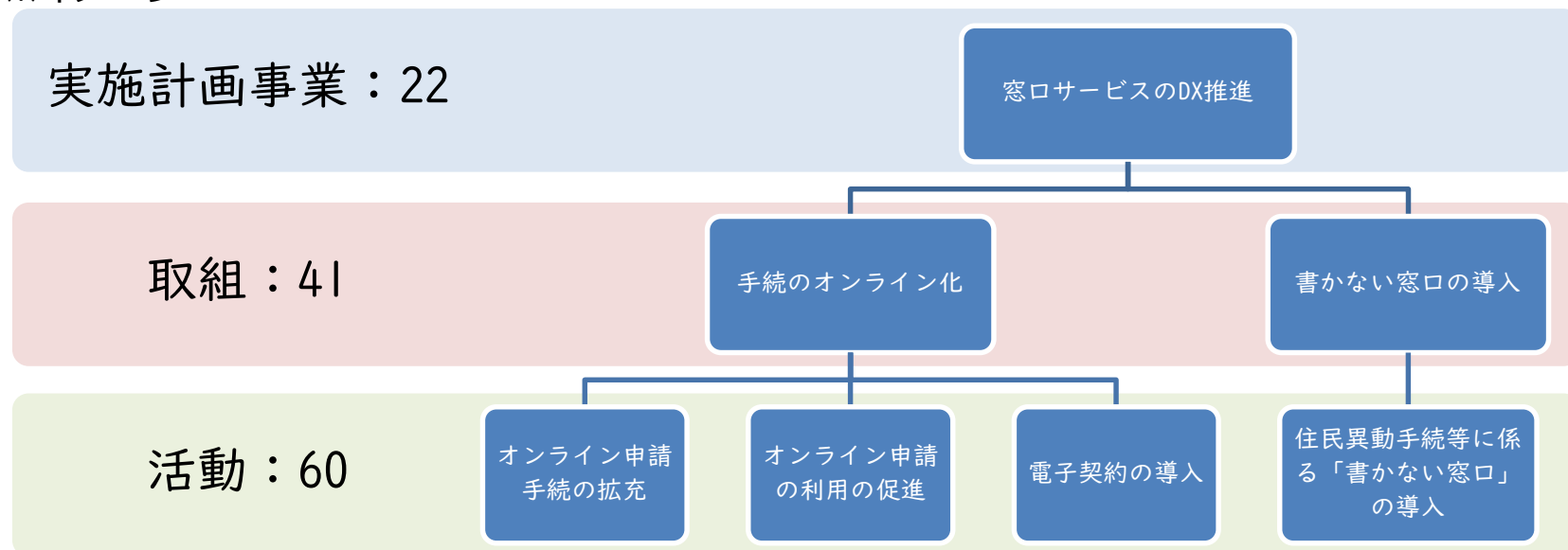
平塚市行政財政改革計画（2024-2027） 令和6年度取組結果【概要】

令和7年8月4日
第Ⅰ回平塚市行政改革推進委員会

I 進捗状況（詳細は資料I-2）

- ・ 22事業41の取組で60の活動を実施。
- ・ 活動の進捗評価について、60項目中全てにおいて「順調」となり、R6は当初の見通しどおりの進捗となった。

※イメージ



2 目標の達成状況（詳細は資料１－３）

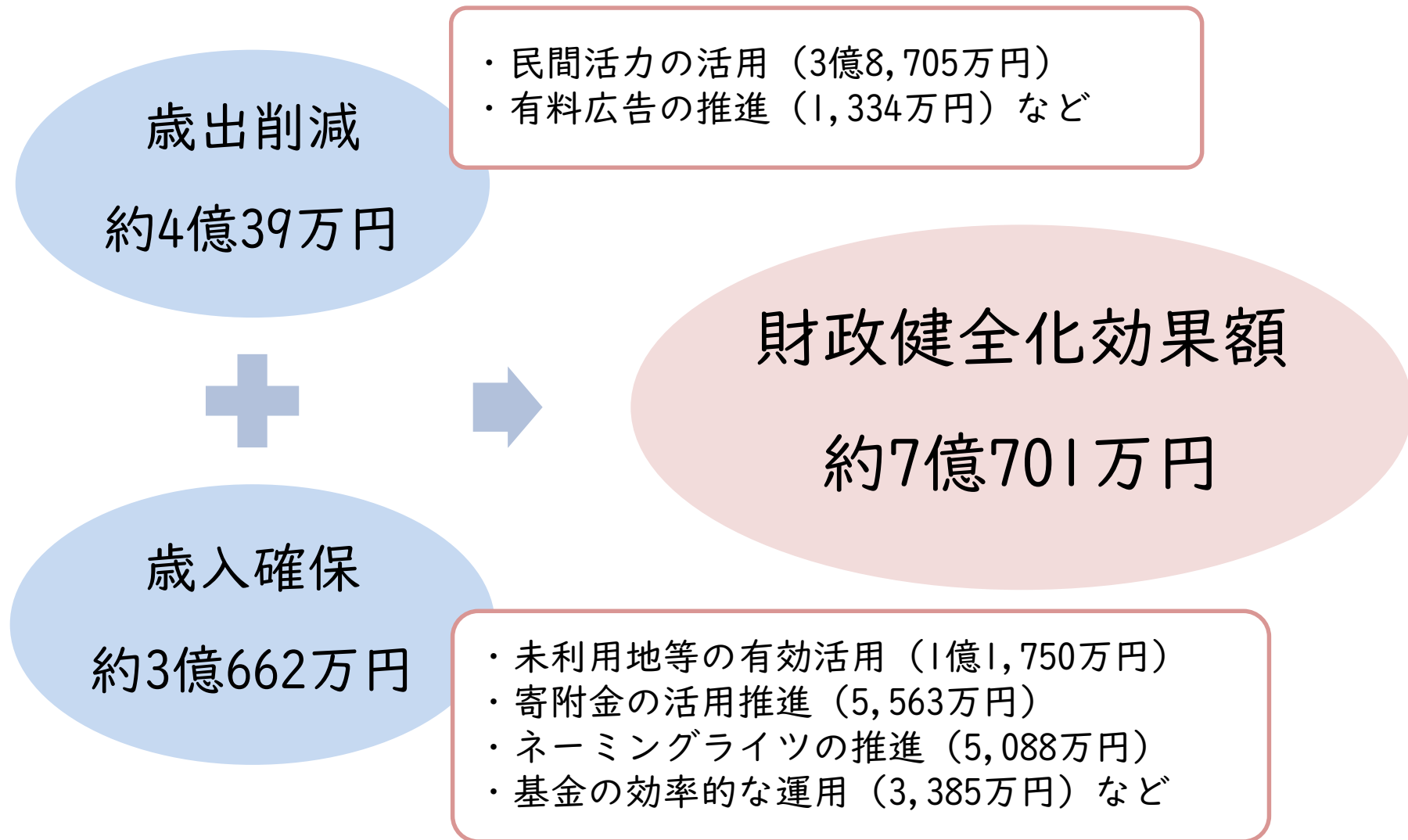
- ・各年度で指標の目標を設定したもの：全10指標中、達成9、未達成1

区分	指標	目標	R6実績
達成	・各課でのBPRに向けた改善策の検討件数	79件以上	180件
	・職員提案の件数	43件以上	66件
	・業務改善の件数	260件以上	441件
	・未利用地等の売却、貸付の件数	10件以上	13件
	・新たな返礼品の追加数	40品以上	91品
	・クラウドファンディングの実施件数	3件以上	4件
	・デジタル化実行層への研修等実施回数	8回	9回
	・デジタル化推進リーダー層への研修等実施回数	4回	4回
	・チーム制の浸透を図る研修等の実施件数	5件以上	5件
未達成	・ふるさと寄附金の寄附金額（R5:105,319千円）	前年度以上	103,623千円

- ・令和6年度までを指標の目標に設定したもの：全2指標中、達成2、未達成0

区分	指標	目標	R6実績
達成	・「アナログ規制の見直し方針」の策定	R6に策定	策定済
	・1回当たりの車両利用に要する所要時間	5分削減	5分削減

3 財政健全化の成果（詳細は資料１－４）



4 主な取組と成果（詳細は資料１－５）

改革テーマ【行政サービスの向上】

① 手続のオンライン化、利用の促進

- ・ 66種類の手続を新たにオンライン化
⇒ オンライン化実施率 “84%” （601／713手続）
- ・ e-kanagawa電子申請によるオンライン申請の利用件数
⇒ 目標 “R9に20,000件” → R6実績 “約36,000件”

② 書かない窓口の導入

- ・ 市民課、介護保険課、こども家庭課、保険年金課へ導入
- ・ 住民記録システムとの連携機能の構築、稼働
⇒ 目標 “R9の満足度80%以上” → R7から進捗管理

4 主な取組と成果（詳細は資料Ⅰ－５）

改革テーマ【行政サービスの最適化】

①民間活力の活用推進

- ・ 民間活力の活用に係る取組方針（2024-2029）に基づき令和6年度に予定していた3件の民間活力を導入。
 - ⇒可燃ごみ、ペットボトル・プラクル収集業務の一部
 - ⇒学校給食単独調理場業務（崇善小学校）
 - ⇒学校給食センター整備・運営
- ・ 3件の民間活力導入による財政健全化効果額
 - ⇒約3億9,000万円（直営経費－民間活力活用経費）

4 主な取組と成果（詳細は資料Ⅰ－５）

改革テーマ【健全財政の維持】

①債権の適正な管理

- ・ 国民健康保険不当利得返納金におけるクレジットカードによるオンライン決済の導入
- ・ 回収困難な一部の債権について、弁護士法人への回収業務委託実施に向けた検討

②未利用地等の有効活用

- ・ 利活用の見込みがない市有地：10件売却、3件貸付
⇒有効活用による財政健全化効果額は約1億2,000万円

4 主な取組と成果（詳細は資料１－５）

改革テーマ【健全財政の維持】 つづき

③寄附金の活用推進

- ・ ふるさと寄附金の返礼品について、91品を新たに追加
⇒返礼品合計“464品”に
- ・ 前年度寄附金額は上回らなかったものの、経費を差し引いた財政健全化効果額は約5,210万円

4 主な取組と成果（詳細は資料１－５）

改革テーマ【人・組織の活性化・最適化】

①職員提案・業務改善の推進

- ・ 制度改善に向け、若手職員によるプロジェクトチームを編成し新たな制度の検討。職員意識調査の実施。
- ・ 現状の業務改善報告に加え、デジタルツールを活用した「デジタル改善報告」の実施。
- ・ 職員提案・業務改善ともに年度目標を上回る。
 - ⇒職員提案（目標）43件以上→（実績）66件
 - ⇒業務改善（目標）260件以上→（実績）441件